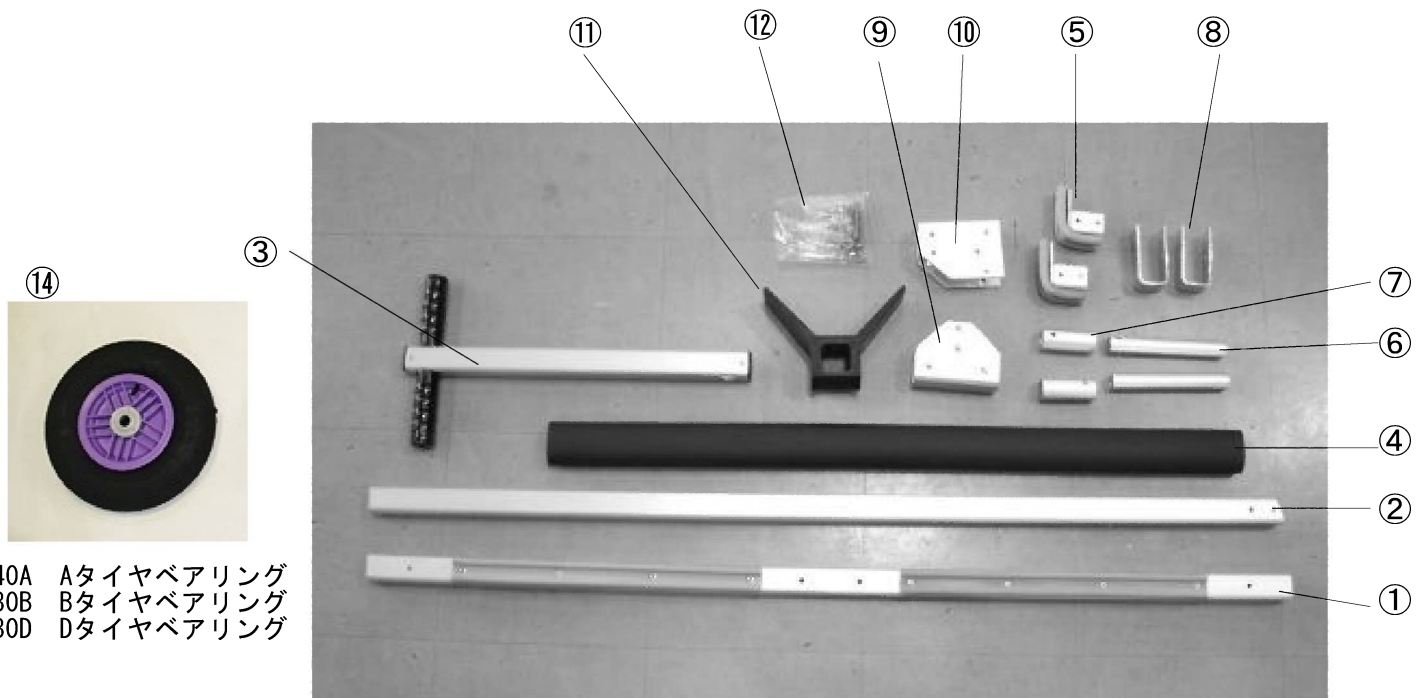


# BY-58 デインギランチャー A/B/D タイヤ 部品図



TA40A Aタイヤベアリング  
TA30B Bタイヤベアリング  
TA30D Dタイヤベアリング

写真はAタイヤですがランチャー種類によりどれか付随します。

**価格は1個当たりの価格です。**

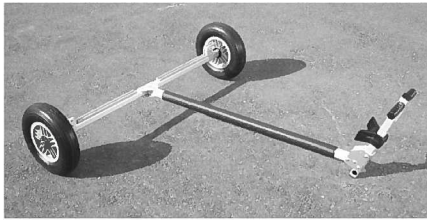
## BY-58 デインギランチャーA/B/D タイヤOP用1300フレーム取扱説明書

価格は1個当たりの価格です。

写真No.	品番	品名	規格	使用数量	税別価格	税込価格
大箱						
①	S-521-2	車軸メインフレームBY-58 OP クッション付き	38角	1	¥3,800	¥4,180
②	S-525	中央ハイOP BY-58 L=1310mm	38角	1	¥3,000	¥3,300
③	S-570	取手立上がりハイグリップ付 500mm	38角	1	¥2,800	¥3,080
④	6601	ラバークッション55φ-45-1M	ゴムクッション	1	¥1,600	¥1,760
小箱						
⑤	S-523	後ろ受けガイドOP クッション付き		2	¥1,500	¥1,650
⑥	Z506-4	車軸シャフトWL03、BY300、50、520		2	¥1,750	¥1,925
⑦	JS208	車軸シャフトカラー-J-130S、BY300、WL		2	¥500	¥550
⑧	IB040038AA	38角ブラケット38mm (旧品番S-535-1)	アルミブラケット	2	¥1,000	¥1,100
⑨	IB040120AC	38角ブラケット120mmTブラケット皿トリ (旧品番S-560-1)	アルミブラケット	1	¥2,500	¥2,750
⑩	IB040120AD	38角ブラケット120mmヒールブラケット (旧品番S-561)	アルミブラケット	1	¥2,500	¥2,750
⑪	Z603	BY/Fランチャー用前受けゴム新型38.1角	Yゴム	1	¥2,000	¥2,200
⑫	ビニールバック					
	P04-6-55	SUS六角ボルト6-55		8	¥70	¥77
	P02-6-55	SUSプラス皿6-55		4	¥70	¥77
	P04-6-45	SUS六角ボルト6-45		2	¥60	¥66
	P07-06	SUSナットM6		14	¥15	¥16
	P05-06	SUSスプリングワッシャーM6		14	¥7	¥7
	Z521	Dリング		2	¥250	¥275
タイヤ どれか入ります						
⑭	TA40A	Aタイヤベアリング4.80/4.00-8新キャップ	BY-58A用	2	¥9,000	¥9,900
⑭	TA40B	BタイヤベアリングノーバンクEVA新キャップ	BY-58B用	2	¥9,000	¥9,900
⑭	TA30D	Dタイヤベアリング410/350-5ホス幅82mm	BY-58D用	2	¥4,300	¥4,730

# BY-58 組立図

(有)ファクトリーゼロ



全体の完成写真(左)を見て組み立てて下さい。

ボルト、ビス、ナット、の締結には潤滑剤を塗布するとネジのロックを防止出来ます。

A

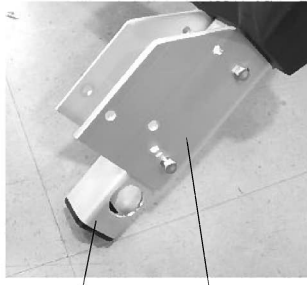
B

C

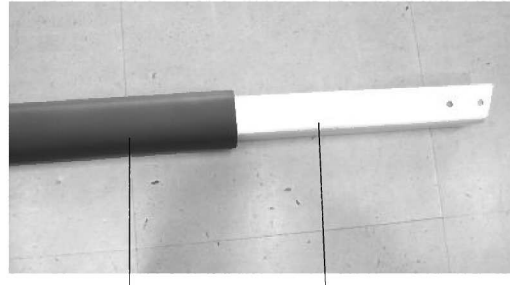
D



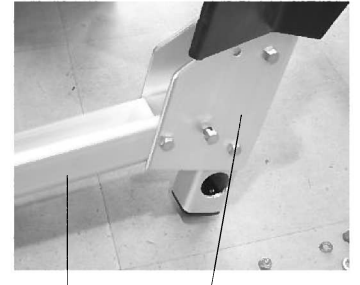
3 11



3 10



4 2



2 10

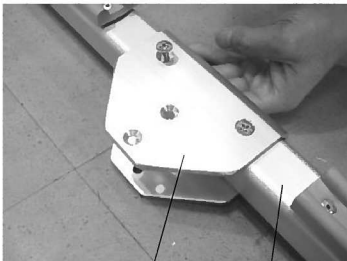
- A ③前取っ手に⑪受けゴム新型\*に水をつけて組み込みます。
- B ③前取っ手に⑩アルミブラケットを写真の向きにボルト6-55(長い方)+スプリングワッシャー、ナット、で組み込みます。
- C ④ラバークッションチューブを②中央パイプOPに差込みます。
- D ⑩アルミブラケットに②中央パイプOPをボルト6-55(長い方)+スプリングワッシャー、ナット、で組み込みます。

E

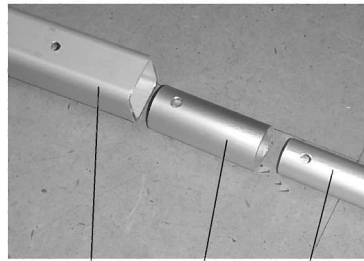
F

G

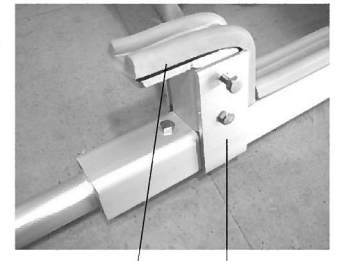
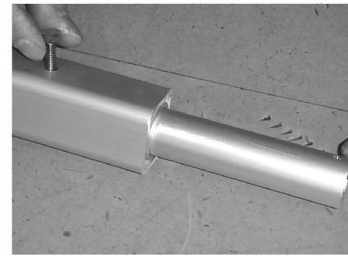
H



9 1



1 7 6

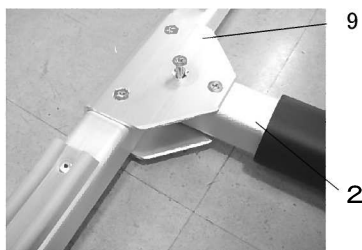


5 8

- E ⑨アルミTブラケットを①車軸メインフレームに⑫ビニールパックの+皿6-55+スプリングワッシャー、ナット、で組み込みます。
- F ⑦車軸シャフトカラー、⑥車軸、を①車軸メインフレームの両端に⑫ビニールパックボルト6-45(短い方)+スプリングワッシャー、ナット、で組み込みます。
- G 組み込み図
- H ⑤後ろ受けガイドOPと⑧連結固定金具Aをボルト6-55(長い方)+スプリングワッシャー、ナット、で①車軸用メインフレームに組み込みます。

I

J



9

2



Dリング

- I ②中央パイプOPと組み込み済み⑨Tブラケットを⑫ビニールパックの+皿6-55+スプリングワッシャー、ナット、で組み込みます。
- J ⑭タイヤ A/B/D のいずれかを車軸にバルブが外側になるようにはめ込み⑫ビニールパックのDリングで止めます。各部ボルト&ナットを増し締めして完了です。

## ■使用上の注意

- BY-58はOP以外の艇は載せないで下さい破損の原因になります。
- ディンキーランチャーを使用する前に必ずネジ、ボルト類の点検、締め直しをしてください、緩んだまま使用しますとフレーム等破損の原因になります。
- 悪路等走行する場合は前方の安全や路面状況を、よく確認してご使用ください、無理をしますとフレーム等破損の原因になります。
- ヨットディンキー初心者の方は熟練者と一緒にご使用下さい

## TA30A(Aタイヤ)(アルミランチャーに使用)

タイヤ空気圧は約0.8KG~1.0KG位にてお願い致します。夏場は気温が上昇し内圧が高まります、又冬場は逆に低温にて空気圧が下がりますので空気圧の点検をお願い致します。  
運搬の再はなるべく車外にて搬送してください。  
車内等に入れる場合走行中や停車時必ず窓を開け換気し直射日光を避けて下さい。  
空気圧の少ないまま使用したり保管いたしますとチューブの損傷やタイヤの劣化が早まりますので時々点検していただけるようお願い申し上げます。  
空気はガソリンスタンドの空気入れて入れられます。

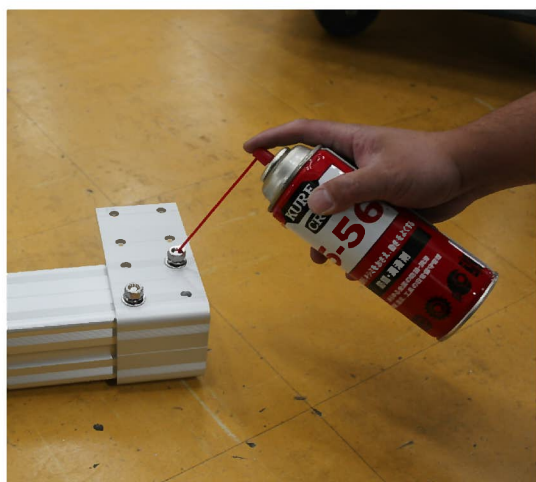
## <<ボルトの締め付け、取扱い注意>>

ステンレスのボルトやナットをインパクトレンチなどで急激に締め付けるとネジの嵌め合い部で摩擦による熱が発生し、その熱によってネジ部が膨張し、オネジとメネジが密着し焼付きを起こし動かなくなることがあります。そのまま締め付けていくとボルトが折れることもありますのでご注意ください。  
また必ず潤滑剤を塗布してから締め付けをしてください。

ナイロンナットにはすでにオイル等を塗布してパックされていますが、地面に落としたり、砂埃で砂が付着した際はきれいにしてから再塗布をし締め付けをしてください。



# 急激な 締め付け注意！



潤滑剤を塗布してください。

## タイヤご使用上の注意

このたびは弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
弊社のエアータイヤにつきまして下記のことにご注意してご使用下さい。

### TA40F/TA40G/TA40J (ジェットランチャー、ジェットバンク、L700 等に使用)

- チュープレスタイヤですのでチューブは入っておりません。
- タイヤ空気圧は約 0.8kg～1.0kg位でお願い致します。特に夏場は直射日光で内圧が高まりますので必ず数値内でご使用下さい。
- 運搬の際はなるべく車外で搬送してください。車内に入れる場合は空気圧を必ず 0.5kg以下にして下さい。また、停車時には必ず窓を開けて換気し、直射日光を避けて下さい。
- 冬になり気温が低下するとタイヤの内圧が下がり、チュープレスタイヤなので空気が抜けてしまう場合が有ります。船を載せて保管される場合は時々空気圧のチェックをして下さい。
- タイヤが潰れたまま長期放置すると、ヒビ割れして空気の再注入が不可能となってしまいます。長期保管の場合には、台車の下にブロック等を入れておく事をお勧めします。
- エアー漏れでも早期に対処していただければ十分再生します。時々点検していただくようお願い致します。

### TA40A(アルミランチャー、トランサムドローリー等に使用)

- タイヤ空気圧は約 0.8kg～1.0kg位でお願い致します。夏場は気温が上昇し内圧が高まります。また、冬場は低温で空気圧が下がりますので空気圧の点検をお願い致します。
- 運搬の際はなるべく車外で搬送してください。車内に入れる場合は空気圧を必ず 0.5kg以下にして下さい。また、停車時には必ず窓を開けて換気し、直射日光を避けて下さい。
- 空気圧が少ないままの使用、保管はチューブの損傷やタイヤの劣化を早めます。時々点検していただくようお願い致します。
- 交換用タイヤ(外側)とチューブは別途販売しています。適宜交換下さい。

### TA30D(サーフ系ランチャー、Z071 前輪等に使用)

- タイヤ空気圧は約 1.0kg～1.5kg位でお願い致します。夏場は気温が上昇し内圧が高まります。また、冬場は低温で空気圧が下がりますので空気圧の点検をお願い致します。
- 運搬の際はなるべく車外で搬送してください。車内に入れる場合は空気圧を必ず 0.5kg以下にして下さい。また、停車時には必ず窓を開けて換気し、直射日光を避けて下さい。
- 空気圧が少ないままの使用、保管はチューブの損傷やタイヤの劣化を早めます。時々点検していただくようお願い致します。

### 上記全てのタイヤについて

- 車軸部にベアリングが内蔵してあります。ベアリング部にはグリス等を塗布しないようにして下さい。砂、埃、が付着して磨耗の原因となります。ベアリング部は良く水洗いしてください。
- ベアリング部も消耗、紛失した場合は交換用部品がございますので、補修をしてください。
- 空気は、ガソリンスタンド等に置いてある自動車、バイク用の空気入れで入れられます。一般自転車用の空気入れではバルブ形状が合いません。詳しくはHPをご覧ください。

### 空気圧換算表

kg	Kpa(キロパスカル)	pa(パスカル)	PSI(ポンド)	Bar(バール)
1	100	100000	14.2	1